



平成 22 年 2 月 3 日

各 位

東京都千代田区三番町 2 8 番地
アマタホールディングス株式会社
代表取締役会長兼社長 熊野英介
(コード番号：2195 大証ヘラクレス)
問合せ先 取締役経営管理本部長 清水太郎
電話番号 (03) 5215-7766 (代表)

アマタ株式会社の業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 1 月 4 日付株式移転完全子会社であるアマタ株式会社について、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 2 月 13 日に公表した平成 21 年 12 月期（平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 21 年 12 月期連結業績予想数値の修正

1. 業績予想数値の修正（平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日）（単位：百万円、%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,007	200	173	47	41.11 円
今回修正予想 (B)	4,732	5	18	△350	△301.61 円
増減額 (B - A)	△275	△194	△154	△398	—
増減率 (%)	△5.5	△97.3	△89.3	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 12 月期)	4,855	154	149	77	133.85 円

(注) 平成 21 年 6 月 30 日を基準日として、1:2 の株式分割を実施しており、表中の前回発表予想 (A) の 1 株当たり当期純利益は、当該株式分割を反映した株式数により算出しております。また、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行なった場合、(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 12 月期) の 1 株当たり当期純利益については、66 円 92 銭となります。

2. 業績予想数値修正の理由

景気悪化の影響により、環境ソリューション事業のコンサルティング案件が予想に比べて大きく減少いたしました。また、自然産業創出事業につきましても、牧場事業を中心とした新規事業の収益低迷により、売上高及び営業利益は予想額を下回る見込みであります。

また、経常利益につきましても、農村活性化モデル事業の補助金受入による営業外収益があったものの、営業利益の減少を補えず予想額を下回る見込みです。

当期純利益につきましても、固定資産の減損損失の計上により予想額を大幅に下回る見通しとなりましたので、業績予想を修正いたします。

固定資産の減損損失につきましても、本日併せて開示いたしております「アマタ株式会社における固定資産の減損損失に関するお知らせ」をご参照下さい。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる場合があります。

以 上